

開館25周年記念事業

●開館25周年感謝デー

中山道広重美術館は、今年で開館25周年を迎えます。日頃の感謝を込め、開館記念日の9.21(月・祝)を終日観覧無料といたします。

●開館25周年記念ポスター展

開館以来、一人の館内デザイナーが、ほぼ全ての展覧会ポスターを手掛けてきました。歴代ポスターの展示を通じて、25年の歩みを振り返ります。

会期：8.27(木)ー9.27(日)

場所：1階メーンラウンジ

なお会期中に、過去の展覧会ポスターの一部を販売いたします(売り切れ次第終了)。このまたとない機会に、特別展観とあわせてぜひご覧ください。



上段左から / 2005年度特別展観「木曾海道六拾九次之内」 / 2012年度企画展「末広がりのつく浮世絵でよい1年ー」 / 2015年度特別展観「木曾海道六拾九次之内」 / 2017年度春季特別企画展「名所江戸百景一切り取られた町の風景ー」 / 下段左から / 2019年度企画展「ニッポンのえんぎもの」 / 2020年度企画展「お江戸草花デザイン集」 / 2021年度開館20周年記念秋季特別企画展「浮世絵木曾街道三種揃踏」 / 2024年度秋季特別企画展「浮世絵おじさんフェスティバル」(すべてB2ポスター)

スポンサー企業募集中

中山道広重美術館では、よりよい美術館運営を目指し、企業の皆さまにも美術館活動にご参画いただく「中山道広重美術館スポンサー制度」を実施しています。

この制度は、企業の皆さまに特定の開館時間帯の観覧料相当額をご負担いただくことで、その時間帯を観覧無料として開放する取り組みです。より多くの方々が気軽に浮世絵や美術に触れられる環境づくりを、スポンサー企業の皆さまと共に進めてまいります。また、スポンサー企業の皆さまに対しては、当館の広報活動を通じて、企業イメージの向上および認知拡大に寄与できるよう努めます。詳細は、当館ホームページをご覧ください。



中山道広重美術館

〒509-7201 岐阜県恵那市大井町176-1 TEL (0573)20-0522 FAX (0573)25-0322 https://hiroshige-ena.jp * JR 中央線恵那駅から直進徒歩約5分 * 中央自動車道恵那インターから約5分 https://hiroshige-ena.jp

QR codes and social media links for the museum's website, Instagram (@hiroshige_ena_museum), and Facebook (#nakasendohiroshigemuseumofart).

Museum Shop News

ミュージアムショップからのお知らせ

恵那寿や × 中山道広重美術館コラボ「大井」の干菓子発売!

この度、開館25周年を記念する特別展観の開催に合わせ、地元のお菓子店「恵那寿や」とのコラボ商品「L'Art des Wagashi」を発売いたします。

パッケージには歌川広重「木曾海道六拾九次之内 大井」(当館蔵)をあしらいました。中身は日本の伝統的な干菓子で、浮世絵に描かれたモチーフにあわせ、雪の結晶や松をかたどったデザインとなっています。

恵那寿やの各店舗をはじめ、当館ミュージアムショップでも販売いたします。日本語と英語のミニ解説カード付き。日持ちするので、お土産にもぴったりです。この機会に、ぜひお求めください。



干菓子「L'Art des Wagashi」 1,296円(税込)

「ふるさとえな応援寄付金」募集中

2026年2月より、恵那市の実施する「ふるさとえな応援寄付金(ふるさと納税)」の活用先に「中山道広重美術館を応援する」が登録されました。ご寄付の際に、希望する活用先として「中山道広重美術館を応援する」をご選択いただけます。募集期間は、2027年1月31日までの予定です。当館へいただいた寄付金は作品購入資金として活用し、より充実した展覧会の開催と美術館運営に努めてまいります。

「ふるさとえな応援寄付金」の詳細やお申し込み方法につきましては、恵那市ウェブサイトからご確認ください。

皆さまからの温かいご支援とご協力を心よりお待ちしております。



特別展観 開館25周年記念

溪斎英泉・歌川広重

木曾海道六拾九次之内 2026 8.27 THU 9.27 SUN 開館25年、その原点と軌跡。

Special Exhibition Commemorating the Museum's 25th Anniversary The Sixty-nine Stations of the Kisokaidō by Keisai Eisen and Utagawa Hiroshige



歌川広重「木曾海道六拾九次之内 洗馬」(部分) 当館蔵 (田中コレクション)

歌川広重「木曾海道六拾九次之内 大井」(部分) 当館蔵 (田中コレクション)

【中山道広重美術館スポンサー制度協賛企業】 ○毎週水曜日は観覧無料、フリーウエンスデー(スポンサー) (株) エナ重機、ナカヤマ・グループ、(株) デジタ ●毎週金曜日は観覧無料、フリーフライデー(スポンサー) (株) 銀の森コーポレーション、(株) サラダコスモ ちこり村

特別展 開館25周年記念

溪斎英泉・歌川広重 木曾海道六拾九次之内

2026
8.27 THU 木 → 9.27 SUN 日

中山道広重美術館が世界に誇る浮世絵コレクション「木曾海道六拾九次之内」を、一挙に出陳する年に一度の展覧会です。本シリーズは宿場順に制作されておらず、溪斎英泉が24図を手掛けた後、作画を引き継いだ歌川広重が47図（「中津川」の異版を含む）を描き上げて完成しました。

開館25周年を記念する本展では、例年と大きく趣向を変え、本シリーズを作画時期ごとに展示いたします。英泉による着手から広重による完結まで、江戸時代の人々が享受した当時の出版状況を、田中コレクションの優品と共にご体感ください。併せて、「ふるさとえな応援寄付金」を賜り2025年度に新規収蔵した、浮世絵作品7点を初公開いたします。

作画期の変遷

【英泉作画期】天保6～7年(1835-36)頃 24図



【広重作画前期】天保7～8年(1836-37)頃 26図



【広重作画後期】天保8～9年(1837-38)頃 21図(異版を含む)



①



③



⑤



②



④



⑥

観覧料 大人/820円(660円) ()内は20名以上の団体料金
▲18歳以下無料、障がい者手帳をお持ちの方と付き添いの方1名は無料。
●9.21(月・祝)は開館記念日(開館25周年感謝デー)につき観覧無料。

開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)
休館日 月曜日(ただし9.21は除く)、9.24(木)
主催 恵那市、恵那市教育委員会、(公財)中山道広重美術館

見どころ①

田中コレクション「木曾海道六拾九次之内」
71点を一挙公開

中山道広重美術館は、恵那市の実業家・田中春雄氏(1919-2012)が同市へ寄贈した500点余りに及ぶ浮世絵作品群「田中コレクション」を収蔵・展示する美術館として、2001年9月に開館しました。「歌川広重」と「中山道(木曾街道)」を二大テーマとするコレクションの中核をなす作品が、溪斎英泉と歌川広重による「木曾海道六拾九次之内」です。本展では、田中コレクション「木曾海道六拾九次之内」より、起点・日本橋から天津宿までの71点(「中津川」の異版を含む)を一挙公開いたします。

【関連イベント】

- 学芸員による作品ガイド
日時: 9.6(日) 午前10時30分～(40分程度)
場所: 展示室1、2(1、2F)
- 木曾海道くおじさん探しくイズ
日時: 随時(出品作品中の登場人物をワークシートで出題)
場所: 展示室1、2(1、2F)
- 美術館ボランティア幽遊会による概要説明
日時: 随時(要事前予約)

見どころ②

英泉から広重へ
—「木曾海道六拾九次之内」を作画順に展示

天保6～9年(1835-38)頃に制作・出版された「木曾海道六拾九次之内」は、英泉が24図を手掛けた後、作画を引き継いだ広重が47図(「中津川」の異版を含む)を描き、結果的に合作となりました。さらに、これまでの研究により、広重が天保8年頃に制作を一時中断し、中山道を旅した可能性が指摘されています。本展では、本シリーズを作画時期ごとに展示し、英泉による着手から広重による完結まで、その複雑な制作の軌跡を田中コレクションの優品と共にとどめます。

見どころ③

新規収蔵品7点を初公開

恵那市が実施する「ふるさとえな応援寄付金(ふるさと納税)」の応援プロジェクト「中山道広重美術館を応援する」(募集期間: 2024年2月～2025年1月)へお寄せいただいた資金を活用し、2025年度に浮世絵作品7点を新規収蔵いたしました。広重の花鳥画における代表作の一つ「(月に松上の木菟)」や、葛飾北斎が岐阜の名所を描いた「諸国瀧廻り 木曾路ノ奥阿彌陀ヶ瀧」など、当館コレクションの新たな作品を初公開いたします。



⑦



⑧



⑨



⑩



〈主な出品作品〉

- ① 溪斎英泉「木曾路駅 野尻 伊奈川橋遠景」当館蔵(田中コレクション)
- ② 溪斎英泉「木曾街道 塩尻嶺諏訪ノ湖水眺望」当館蔵(田中コレクション)
- ③ 歌川広重「木曾海道六拾九次之内 洗馬」当館蔵(田中コレクション)
- ④ 歌川広重「木曾海道六拾九次之内 大井」当館蔵(田中コレクション)
- ⑤ 歌川広重「木曾海道六拾九次之内 落合」当館蔵(田中コレクション)
- ⑥ 歌川広重「木曾海道六拾九次之内 今須」当館蔵(田中コレクション)
- ⑦ 歌川広重「(月に松上の木菟)」当館蔵(初公開)
- ⑧ 葛飾北斎「諸国瀧廻り 木曾路ノ奥阿彌陀ヶ瀧」当館蔵(初公開)
- ⑨ 歌川広重「東都名所 佃嶋初郭公」当館蔵(初公開)
- ⑩ 歌川広重「東都名所 日本橋之白雨」当館蔵(初公開)